



代表取締役
平岡 孝幸 氏

《 信条 》
頼まれたものは実現化する

Q1 会社の強みは何ですか？

A1 相談のしやすさと、現場での提案力だと思います。その場でアイデアを出して即採用に結びつくケースも多いですね。

Q2 NEブラスターの特徴は？

A2 ステンレスNo.1材の擦り傷や穴埋め、材料の継ぎ足し、溶接焼けを短時間で目立たなくできます。コンパクトなので現場作業も簡単です。



「まずはこの『NEブラスター』を成功させ、さらに世の中のない製

品を開拓中だ。

『NEブラスター』は傷付いたステンレスNo.1材を元通りの梨地外観に修復できる性能が高く評価され、着実に販売業績を伸ばしている。同製品に着目する企業も多く、現在は販売代理店を通して販路を開拓中だ。

人が真似できない製品を
今後も開発し続けていく

さらに同社ではパウダーの飛散量調整や処理時間の短縮、吹き付け部のゴム形状の調整を実施。平成29年（2017年）7月の試作2号機完成後、特許出願に合わせて翌年6月より販売を開始した。

有限会社平岡製工社

代表取締役 / 平岡 孝幸

所在地 / 宮城県黒川郡大郷町川内字長福寺山54-4

T E L / 022-347-6370

【28年度補正】
独自のブラストマシンを開発し
SUS304 No.1特有の梨地肌の形成を実現

品を造っていききたいですね。目指すは、人が真似できないものづくり会社です」。



製造現場の困りごとを
豊富なアイデアで解決
平成8年（1996年）に建築金物の製造からスタートした有限会社平岡製工社。現在は産業機械の設

計・製造を太い柱として事業を展開している。
「製造機械の性能を補うための機械を主に製造しています。自動車絡みの案件も最近では多いですね」と語るのは同社代表取締役の

平岡孝幸氏。現場の困りごとを解決する提案力は顧客からの厚い信頼に結び付いている。
「図面を渡されて要望された機械を造る会社は数多いと思いますが、顧客の悩みを入口としてそれを解

FILE.18 ステンレスの表面回復に新風をもたらす



決するアイデアを提案し、ビジネスに展開していく会社は少ないのでは」と語る平岡氏。
同社に寄せられる案件は、全国的に展開する大手メーカーのものも数多い。

ステンレス材の梨地外観を
形成するブラスト器を開発

同社の顧客ニーズの一つにステンレスNo.1材の表面状態回復があった。この素材は公共工事での使用頻度が高い一方、加工ミス等で傷が付いた場合は製品として認められず、顧客である施工業者にとってはコストや納期の面でのリスクとなっていた。

「傷や溶接痕を消すブラスト器は存在しますが、表面素材の回復



には限界があります。当社はお客様の要望を受け、既存技術を活用したブラスト器の開発に着手しました」。

能力向上と低価格化を図り
平成30年6月に発売開始

同社ではブラスタガンとNEパウダーから成るブラスト器の試作1号機を開発していたが、処理能力不足と製作コスト削減の問題を抱え、販売までには至っていなかった。

「ブラスト器の心臓部となるサイクロン製造が課題でした。理想的な円錐形を製作できる機械は販売されておらず、手作業では時間とコストがかかります。そこで特注の円錐加工機を導入しました」。

